

ちとせ会 ニュースレター

～山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会～

はじめに

ちとせ会では、会員相互の情報交流を促進するために、ニュースレターを発刊しております。この第3号では、昨年10月4日（土）に催された第4回総会、ならびにそれに先立つ記念講演の様をお伝えいたします。

第4回総会開催！！

1. 会長あいさつ(矢作 智志)

今回は鯨井隆先生と佐々木学先生にご講演をお願いいたしました。

2. 佐々木学先生講演「佐々木学の人生」

佐々木先生には、学生時代に影響を受けた脳科学の文献やOTとしてのフィロソフィー、さらにそれらと現在のご専門の精神科作業療法との関連について語っていただきました。（裏面参照）

3. 鯨井 隆先生講演「鯨井隆の人生」

鯨井先生には、これまで出会ってこられた先駆的な脳科学者や生理学者のお話と、それらの先生達から受けられた影響と、現在のご自身の研究について語っていただきました。（裏面参照）

総会での審議結果

- ⊕ 2008年度会計報告、ならびに2009年度予算案が承認された。
- ⊕ 事業計画として、今後も定期的に総会を開いていくことが提案され、承認された。
- ⊕ 卒業生に記念品を贈ったことが報告され、当年度も同様にすることが承認された。総会への在校生の学割参加を呼びかけることとした。
- ⊕ 役員会の役員交通費を、村山：1000円 置賜・最上：2000円 庄内：3000円 県外：3000円 弁当代：1000円とすることが承認された。

第4回山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会「ちとせ会」総会
(平成20年10月4日開催)

<感想アンケート>

○Y.I.

今回総会では、先生方の人生についてお話して頂き、私は経験年数8年目になるのですがとても貴重な意見を聞かせていただいたと思います。その中で悩み事は何でも相談し、途中であきらめない事が大切だというお話がとても印象に残りました。

一般の研修会ではなかなか聞けないため、個人的には今後もお話を聞かせて頂ければと思いました。

○M.U. T.Y.

OTだけでなく、Dr.の人生を聞けるのは、良い経験でした。懇親会では、もっと多くの先生方と話が出来るのもっと良いのではないかと感じました。

○E.Y.

役員しか出席していない(?)のが残念。

懇親会の設定は立食で外枠に椅子があり、立食などの自由さがあつた方が交流できたのではないのでしょうか。

○S.N.

新旧役員くらいしか参加できていないのが残念。

懇親会は立食の方が交流しやすそう。

先輩・後輩の交流ができるとよさそう。

○K.S.

鯨井先生からは今まで自分に足りなかったことを教えていただいた気がします。とても刺激になりました。

佐々木先生のお話を聞いて、今まで自分が臨床で行ってきたことがかなり浅はかだったと反省させられました。もっと目的と根拠をもって作業療法が行えるようにならなくてはと強く思いました。

学生も参加できるようにと学校で行いましたが、学生の参加がおらず、残念でした。

○K.H.

二人の先生のこれまでの人生や人生観も含めての研究の話であつたので、難しい内容のところもあつたが、最後まで興味を持って聴くことができ良かった。人生についてという演題であつたが、研究の話が多く、どれだけの熱意を注いでいるのかが感じられた。

○Y.K.

日頃臨床場面で過ごす中で、久しぶりに大学の先生のお話をお聞きし学生の頃を思い出しながら、興味深く、また勉強になりました。働いて日々患者様や利用者様の治療を行うようになってから、改めて先生方のお話を聞くと、また違った勉強になると思いました。ありがとうございました。

○A.I.

準備等お任せになってしまいすみませんでした。他役員の方には、今後会を盛り上げていってほしいと、切に思います。

《アンケート》

OTSの方がゼロ(?)で残念。

会場は思ったよりくつろげ飲食にも適していたと思う。

皆(参加者)で写真撮影とか、記念グッズなどがあると参加した思い出が残るかも。

ありがとうございます。

編集後記

山形から離れていらっしゃる方、山形にいらっしゃる方、お元気ですか?第5回の総会では、久しぶりに、友人・先生、そして山形の空気に触れ、癒されたいと思います。今年は総会で会いましょう☆